平成30年度事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 -

一般会計

課·室名 学校振興調

学校振興課___ (単位:千円)

								事	業区分	\				財源	内訳			評価	に基	ţづ	く今~	き の	対応
事	業		名	区分	経費区分	福井ふるさと元気宣言における位置付け			補るの金		経過 年数	平成 31年度 予算額	国庫	起債	その他 特定 財源	一般	拡維充続	整理統合	縮休減止	: 廃	終期の見直し	その他	見直し額
新たな部活動技	旨導体制推 述	進事業(部	活動指導員)	継続	その他・政策的経費	福井から人材育成	教育振興基本計画、学校業務改善方針	0	0	H29	3	80,710	21,600	0	0	59,110)		\perp			0
地域人材によ	る学校応払	爰事業 (継続	政策的経費	福井から人材育成	教育振興基本計画、学校業務改善方針		0	H28	4	46,291	15,430	0	0	30,861)		\perp	$\perp \perp$	$\perp \perp \downarrow$	0
次世代につなく	*美しい県立	学校リノベ	ーション事業	新規	その他	日本一の安全・安心(治安充実から治安万全へ)	教育振興基本計画	0		H31	1	834,836	101,194	733,000	0	642				\bot		\sqcup	0
											-									+		\dashv	
								Н										-		+	\vdash	++	
										+	+									+		++	
										1	+						\vdash			+		\forall	
										+	+									+		+	
								H		1								+		+	+	\forall	
								Н		1										+		\prod	
																				T		\Box	
																						\prod	
																				\perp		Ш	
																				\perp		Ш	
											<u> </u>									4		$\perp \perp \downarrow$	
										-										\bot		\sqcup	
										<u> </u>										+		++	
								Н										+		+	\vdash	\dashv	
								Н		+	+							+		+		++	
										1	+									+		++	
										+	+									+		+	
																				+		\forall	
										1	1									+		\Box	
																				T		П	
																				\perp		Ш	
								Ш												\perp		Ш	
								Ш		1	1									4		\coprod	
								Ш		1										\perp	1	\coprod	
								Н			-							-		+		\coprod	
										1	-							-		+	++	+	
								\vdash		+	+	 					\vdash	-		+	++	++	
								H		1	1							+		+	++	++	
								H			1							+		+	+	+	
								H		+	+									+	+	++	
											1									+	+	\forall	
								2	2 0			961,837	138,224	733,000	0	90,613	0 2	0	0 0	0	0 0	0	0

新たな部活動指導体制推進事業(部活動指導員)

図分 総統 経費区分 その他・政策的経費 シーリング 外 部局名 教育庁 課名 学校振興課 課長名 集等体 市町・県 東東実施方法 補助・直営 法定受託事務 日 治 事 務 区分 日 本 の 他 年度 日 治 事 務 日 本 の 他 年度 日 本 の の も の もの は の もの もの は の もの は の もの もの もの もの もの もの もの また 部活動 指導 日の 本 の もの も
事業実施方法 補助・直営 相助率
日本
福井ふるさと元気宣言 における位置付け 政 策 [福井から人材育成] 関連する県の計画等 [教育振興基本計画、学校業務改善方針] [事業目的] 教員の負担軽減を図るため、外部人材を活用した部活動指導体制への支援を実施する。 [事業内容]
における位置付け
 [事業目的] 教員の負担軽減を図るため、外部人材を活用した部活動指導体制への支援を実施する。 [事業内容] ○教員に代わり単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置する。また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 7 4校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
教員の負担軽減を図るため、外部人材を活用した部活動指導体制への支援を実施する。 [事業内容] 〇教員に代わり単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置する。 また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1) 中学校 74校
 [事業内容] ○教員に代わり単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置する。 また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
 [事業内容] ○教員に代わり単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置する。 また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
〇教員に代わり単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置する。また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
〇教員に代わり単独で部活動の指導や引率ができる部活動指導員を配置する。また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
また部活動休養日の拡大(平日週1日の休養日設定)や共同管理体制の導入を推進し、部活動指導の改善を図る。 (1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
(1)中学校 74校 ①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
①補助対象者 市町 ②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
②補助内容 部活動指導員の報酬、旅費 ③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1 校
③補助率 2/3 ※国庫補助対象外(報酬の一部、旅費)は1/2 (2)県立中学校(高志中学校) 1校
(2)県立中学校(高志中学校) 1校
■ 無 ・中学校は市町が事業主体となり、事業費の 1/3 を負担
□ 有 事業名
│
前事未の有無・美視 「「「」」との連携状況 「「」」との連携状況 「「」」との連携状況 「「」」との連携状況 「「」」との連携状況 「「」」との連携状況 「「」」という。
前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価
●・中学校は37校、高校は9校に配置。 ●・県立高校に全校配置し、高志中学校にも配置。
・配置校への調査により、「学習指導や生徒指導時間の確保ができた。 た」など教員の負担軽減につながっている結果が得られた。
┃

新たな部活動指導体制推進事業(部活動指導員)

区分	継続	経費	区分 その他・	政策的経費	シー「	リング	外		部局名	孝	教育庁		調	名	学	校振興課		課長名	巣守何	俊彦
事業主	E体	市町・県	į				± 74	■ 自	治 事											
事業実施	古方法	補助・直	営				事務区分				事 業 区 分	•	補亅	助金	事業開始	経過年数	攵	予定年度 (見直し年	H31	年度
補助	率	2/3 (国)	車対象外は1/2	2)				□法	定受託				そ(の他	年度	3	年	度)		
区分	事美	業費	国庫	Ī	起	! 債	そ(の他		一般財源	原				国	庫、そのイ	也財源σ	D名称等		
予算額		80, 710		21, 600					59,110 教育支援体制整備事業費補助金(補習等のための指導員等派派											
[予算額の推	移等]																		(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1年	度				実	績等を	踏まえた	3 1 年度(の変更点	ā		
<u> </u>	首初 予 算	額の推	移			31, 320	61, 269	80, 7	10											
2 月	月現 計 予	算額の	推移			31, 320	37, 058		· 県 ː	[高校に	全校配置	iし、	高志	中学校	にも配置	する。				
	決 算 額	の推移				26, 755														
前年度ま 主な増減 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -																				
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1年	变					目標・	指標の考	え方・積算	草根拠			
成果指標	平日の休養	を日設定校 数	数 (目標) 実績			(29) 29	(83) 46	(10	1) 部流作品		員に加え	- ₹	日の	休養日	設定によ	り部活動	指導を改	收善(部活動	ガイドライ	インの
活動指標	部活動指導	算員の配置板	_{交数} (目標) 実績			(29) 29	(83) 46	(10	1) 中等	^全 校 7 校 2	75校 26校									
他県の	状況	・文部科学	省の補助金に	より、他県	果において	も実施。			□ 無 ■ 有 事業名 新たな部活動指導体制推 (役割分担) 関連事業の有無・ 役割分担 ・部活動指導について、技術指導ができる地域 ※スポーツ保健課											指導者)

地域人材による学校応援事業

区分 継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名	1	教育庁		課名		学校	交振興課		課長名	巣守値	夋彦
事業主体	市町			古 改		自 治 事		中 **		実行予算	事:	業	H28	年度	事業終了		
事業実施方法	補助			事務				事 業 区 分		浦 助 金	/		経過年数		予定年度 (見直し年	H31	年度
補助率	2/3					法定受託	事 務			その他	」 年	及	4	年	度)		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン 〔 政 策 〔	元気な社会 福井から人材	才育成)		関連する	県の計	画等	〔 勢	有振興	基本計	画、学	校業務改	χ善方 針	-)	
[事業目的]																	
地域人材を活用してとにより、教員の力量				英語教科等、	、新	学習指導	要領の	円滑な	実施に	向けて	、教	員が教	教材研 究	記に専念	念できる環	境をつく	るこ
[事業内容]																	
 ○教員に代わり事務を行うを学校運営支援員を配置する。 ①配置校数 全小中学校 253校 (小学校 187校、中学校 66校※併設校除く) ②補助対象者 市町 ③補助内容 学校運営支援員の報酬 ④補助率 2/3 《業務例》 授業で使用する教材や各種たよりの印刷・配布学校のホームページ更新、写真データの加工や整理家庭科、理科の実習、実験の準備・後始末 等 [受益者] 小学校および中学校の教員 [想定される受益者数] 約4,500人 																	
						想定され	る受益	者数」 ———	約4,	500	人						
	■ 無 □ 有 事第 (実績)	《名				市	町とのネ	重携状 汤		市町が	事業主	体とな	り、事業	養の 1	/3を負担		
[事業の評価]																	
	前年度の実績			実績を踏ま	ミえた	た31年度の	変更点						事	業評価			
・小中学校162校に配置。 ・配置校への調査により 増えた」などの教員の	、「休み時間に子		寺間が	価を800円/時	から	850円/時に3	変更				拡充		縮減		終期の見直し	見直し	ク額 ニュー
た。	N 940							= ;	継続		休止		完了				
										□ 整	理統合		廃止		その他		

地域人材による学校応援事業

区分	継続	経費	区分 政策	策的経費	シー	リング	外		部局名 教育庁 課名 学校振興課 課長名 巣守俊彦											
事業主	上体	市町						•	自	治 事	務			実行予算	事業	H28	年度			
事業実施	拖方法	補助					事務区分					事 業区分	•	補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H31	年度
補助	率	2/3					- "		法 定	受託事	事 務	- //		その他	年度	4	年	度)		
区分	事	 業費	玉	車	起]債	そ	の他			一般則	才源			国	車、その作	也財源σ	2名称等		
予算額		46, 291		15, 430								30, 861	教	育支援体制	整備事業費	社補助金 (社	補習等 <i>0</i>)ための指導員	等派遣事	業)
[予算額の推	移等]																		(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度					実績等を	踏まえた	3 1年度0	の変更点	Į.		
<u> </u>	首初 予 算	額の推	移		28, 140	30, 996	43, 904	. 4	6, 291											
2 月	現 計 予	算額の	推移		27, 200	30, 996	31, 722	2		・最低賃金引き上げに伴う賃金単価の変更(800円/時→850円/時)										
	決 算 額	の推移			23, 087	28, 763														
前年度ま 主な増減 「成果指標等	越理由	・30年原	医 国庫対象 6	としてメニ :	ュー化され	、市町に対	・し支援([国 1 /	3、県	1/3	、市	町 1 / 3)	。全 	於校配置。						
[区			27年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度	車度 目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	T	 支援員の配記	置校 (目標) 実績		20千度	(108) 122	(198)		(156)	増加	日標・指標の考え方・積昇根拠 ロッキュー ロックス ロッチャン はいまま 日標・指標の考え方・積昇根拠 ロッキュ ロッチャン はいまま ロッチャン ロッチャン はいまま ロッチャン はいまま ロッチャン はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま									
活動指標	学校運営支	援員の配置	校数 ^(目標) 実績		(121) 105		(256) 162		(253)	53) 小学校187校 中学校 66校 (併設校除く)										
他県の	状況	・文部科学	生省の補助金(こより、他!		 も実施。			■ 無 □ 有 事業名 (役割分担) 関連事業の有無・ 役割分担											

次世代につなぐ美しい県立学校リノベーション事業

区分 新規	経質区分 その他	シーリング	<i>ያ</i> ኑ	部局名	教育 教育	门	詳	:名	字形	と振興課		課長名	果寸	俊 彦				
事業主体 事業実施方法	県 直営		事務	自 治 事	事区	業 分		功 金 開	業始度	H31 経過年数	年度	事業終了 予定年度 (見直し年	H31	年度				
補助率 —————	_			法定受託	事務		□ そ(か他 サ	· 反	1	年	度)						
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン 〔 元気な社会 政 策 〔 日本一の安全	・安心(治安充実から治	安万全へ)〕	関連する	5県の計画等	等	〔 教育	[教育振興基本計画]										
[事業目的]																		
美しい学び舎を次	世代につないで行くため、大規	規模改修の実施によ	より、長寿命(比を進める	とともに、	、時代	に即し	た学習環	境を値	構える学	校を割	整備する。						
[事業内容]																		
	学校 7 棟、特別支援学校 2 支援学校 4 棟)	2棟)																
	上の使用を目標とし、計画的に	こ大規模改修工事	(外壁や内装、	設備等の	改修)を	実施												
│ (2)時代に即した学習環境整備 ・児童生徒の温熱環境改善のため、内窓設置や断熱材増設による断熱補強および体育館に送風機を設置 ・省エネ・バリアフリー化を推進するため、トイレ洋式化や照明のLED化、スロープ・多目的トイレを設置																		
・省エネ・ 	バリアフリー化を推進するため	・イレを	設置															
[受益者] 県立学校の)児童生徒			[想定され	ん受益者数	数] 糸	約16,	000人										
	□ 無■ 有 事業名 県立学校が	•																
	(実績)	•																
前事業の有無・実績 	・県立学校施設の長寿命化を図る <i>†</i>	を実施し	市	町との連携														
	米立于以他成の政界 即 10 と回る7	200、八加快以停工事																
5-b-11/2 - 5-p-12-3																		
[事業の評価]	 前年度の実績		実績を踏まえ	た 21年度)亦百占			事業評価										
	川牛及の天根		天根で四よん	だら「千度り	/ 友 史 尽					7 2	卡計画							
								拡充		縮減		終期の見直し	見直	し額				
								継続		休止		完了						
								整理統合		廃止		その他						

次世代につなぐ美しい県立学校リノベーション事業

区分	新規	経費	区分	の他	シー「	ノング	外		部局名		教育庁		課名	学	校振興課		課長名	巣守俊	きき
事業主	上体	県							自治	事 務			実行予算	事業	H31	年度	事業終了		
事業実施	· 施方法	直営					事務区分				事 業 区 分		補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H31	年度
補助	率	_							法定受訊	事 務	L //		その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国原	車	起	.債	そ(の他		一般	財源			国月	- 車、その他	b財源σ)名称等		
予算額		834, 836		101, 194		733, 000					管理推進事業								
[予算額の推	移等]																	(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた	3 1年度の)変更点	į		
<u>₹</u>	首初 予 算	額の推	移					83	4, 836										
2 月	現計予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 	越理由																		
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1	年度				目標・	指標の考え	え方・積算	東根拠			
成果指標			(目標) 実績						県	立学校》	施設の大規	模改修	修であり、	指標を設	定すること	≝が困難	Í		
活動指標	工事実施村	東数	(目標) 実績						(4)										
		 ・学校施設	め個別施設計	画笔完状		1)						■ \$	 	掌業名					